



道農連

2015年3月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

STOP TPP! 札幌街頭宣伝行動を実施

道農連は3月22日、国会決議を逸脱するTPP交渉即時脱退を訴える「STOP TPP! 札幌街宣行動」を札幌市大通西3丁目周辺で実施した。街宣行動には、石川純雄委員長ほか各地区代表31名が参加し、街頭演説やチラシ入りポケットティッシュ配布を行い、「TPP合意で犠牲になるのは北海道であること」等を市民に訴えた。

札幌街宣行動は、13日から21日までの期間、各地区農民連盟主催による緊急集会やアピール行動、首長・JA組合長要請などを実施した「STOP TPP! 道内一斉行動」の集約の場として行ったもの。

TPPから命と暮らしを守ろう! 北海道緊急大集会を開催

道農連やJA道中央会など42団体でつくる「TPP問題を考える道民会議」と18団体でつくる「TPPを考える市民の会」は3月22日、札幌市民ホールで「TPPから命と暮らしを守ろう! 北海道緊急大集会」を開催した。会場には全道から約1500人が結集し、国会決議の順守と情報開示などを訴える集会決議を満場一致で採択。オール北海道で政府に訴えていくことを確認した。

集会では、外交評論家の孫崎享氏による「格差を生むTPPの正体」と題した基調講演の他、元農水大臣で弁護士の山田正彦氏やJA全国農協青年組織協議会会長の黒田栄継氏等によるパネルディスカッションを行った。

米・水田農業、畑作・野菜 対策委員会を開催

道農連は3日、第1回米・水田農業対策委員会(石川米・水田農業対策委員長)を開催し、春闘:米・水田農業対策やアジア・アフリカ支援米作付け運動等について協議した。春闘対策では、TPP交渉対策と米価暴落・経営維持対策を最重要課題として運動展開することにした。

23日には、第1回畑作・野菜対策委員会(西原対策委員長)を開催。春闘:畑作・野菜対策の課題や道産麦の需給動向・販売状況と対応等について協議した。今後は、8月末の国費予算概算要求に向けて課題を再整理し、次回委員会で具体的な提案・行動を協議するとした。

3月の活動記録(上記以外)

- 4日 合成洗剤追放北海道連絡会2015年度総会
- 5日 てん菜協会企画調整専門部会
- 8日 TPPに反対する人々の運動:年次寄り合い
- 9日 TPP農業改革対策道内選出国會議員要請等
- 24日 国際貿易交渉等に関する情報交換会
北海道農業青色申告会事務局会議
- 26日 北海道農業再生協議会第2回通常総会
てん菜協会第5回理事会

4月の活動予定

- 3日 北海道農業青色申告会会計監査
- 7日 北海道農業青色申告会事務局会議
- 14日 てん菜協会企画調整専門部会
- 15日 天北地区農民連盟定期総会
- 16日 食・みどり・水を守る道民の会第1回幹事会
- 17日 第1回酪農・畜産対策委員会
北海道農業青色申告会定期総会
- 24日 三役会議、第2回執行委員会
- 28日 てん菜協会理事会

詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(011-241-5416)まで